

事業名	肉用牛の改良促進調査研究 －BLUP法アニマルモデルによる育種価評価－		
予算区分	県単 (令達)	担当	改良技術研究室 育種改良研究グループ
事業期間	継続 (平成元年度～)	協力関係	公益社団法人 全国和牛登録協会
事業目的	肉質肉量兼備の岡山和牛の更なる改良は急務である。このため科学的データに基づく改良指標として、全国から収集される枝肉データを、BLUP法アニマルモデルで分析し育種価を算出し関係機関に結果を提供することで、農家にフィードバックし岡山和牛の改良に資する。		

○ 本年度事業のねらい

〈事業の内容〉

1 枝肉成績収集先及び時期

枝肉成績収集先	収集時期
全農岡山県本部（県営市場出荷分）	: 毎月
全農岡山県本部（預託牛）	: 年2回（評価時）
大規模和牛肥育農家（県営市場出荷分）	: 年2回（評価時）
各農協等（県営市場以外出荷分）	: 随時
全国枝肉情報データベース（県外農家肥育分）	: 四半期毎

2 血統データ等マッチング依頼先 公益社団法人 全国和牛登録協会

3 育種価評価結果の提供先 県関係機関（畜産課、各県民局、各家畜保健衛生所） 全国農業協同組合岡山県本部、（一社）岡山県畜産協会、（公社）全国和牛登録協会

○ 前年度までの成果

1 第42回岡山県産肉能力育種価評価

分析枝肉データ数：36,575件（うち追加データ1,496件）
 育種価判明頭数：種雄牛 1,202頭
 繁殖雌牛 25,494頭（うち供用中4,188頭）
 分析結果の公表時期：平成27年11月1日

2 第43回岡山県産肉能力育種価評価

分析枝肉データ数：37,575件（うち追加データ1,000件）
 育種価判明頭数：種雄牛 1,220頭
 繁殖雌牛 25,700頭（うち供用中4,183頭）
 分析結果の公表時期：平成28年4月1日

3 育種価評価結果の提供先（各回） 県関係機関（畜産課、各県民局、各家畜保健衛生所） 全国農業協同組合岡山県本部、（一社）岡山県畜産協会、（公社）全国和牛登録協会